

派遣留学生帰国報告書

* 復学後の情報を入力してください

記入日	2017年7月20日		
所属学部	融合理工学府		
所属学科・専攻	創成工学専攻デザインコース		

1. 留学先について

留学先大学名	Köln International School of Design / L'ECOLE DE DESIGN Nantes Atlantique			
留学先所属学部等	Integrated Design / Retail and Interior Design			
留学期間	出発日 8月27日	入学日 9月1日	修了日 6月24日	帰国日 7月6日
住居	大学(紹介)の寮・アパート	民間アパート	<input checked="" type="checkbox"/> その他()	
	通学時間	50分 / 40分		On campus
	通学方法	徒歩・トラム / 徒歩・バス		
	居室スペース	<input checked="" type="checkbox"/> 個室	() 人部屋	その他()
	共有スペース	<input checked="" type="checkbox"/> 完全個室	<input checked="" type="checkbox"/> キッチン	<input checked="" type="checkbox"/> トイレ
その他	()			
食事	自炊 70 %	学食 0 %	外食 30 %	その他 % ()
保険	海外旅行保険(名称)	stepin		
	派遣先大学指定の保険(名称)	SMEBA (Nantes)		<input checked="" type="checkbox"/> 強制加入
	その他			
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウイスコンシン(電車)			
	成田 ⇄ イスタンブール(飛行機) ⇄ ケルン(飛行機)			
	ケルン⇄パリ(電車)⇄ナント(電車)			

2. 留学にかかった費用について

総費用	250万		円
出処			
自費	<input checked="" type="checkbox"/> 貯金	10万	円
	<input type="checkbox"/> アルバイト		円
	その他		円
援助	<input checked="" type="checkbox"/> 両親	160万	円
	<input checked="" type="checkbox"/> 家族・親戚		円
	その他		円
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/> JASSO	80万	円
	その他名称()		円
その他	千葉大学助成金		円
	その他()		円

2-1. 財政管理の方法

渡航時	<input checked="" type="checkbox"/>	現金	5万	円	その他()	円
留学中	<input checked="" type="checkbox"/>	海外送金		キャッシング	その他()	

2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	なし
住居にかかった費用	現金手渡し / 銀行口座振込
その他	

2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			205640	円
海外旅行保険	Euro	1548	201411	円
OSSMA	Euro		19440	円
査証・在留許可証	Euro	Köln 75 / Nantes 100	Köln 9758 / Nantes 13011	円
住居	Euro	4150	539960	円
食費	Euro	2400	312258	円
通学に要する交通費	Euro	Köln 0 / Nantes 139.5	Köln 0 / Nantes 18150	円
教科書、教材費	Euro	472.86	61521	円
その他大学に支払った経費	Euro	50	6000	円
電気代	Euro	Nantes 186	24199	円
その他 (通信費)	Euro	Köln 280 / Nantes 140	Köln 36430 / Nantes 18215	円
その他 (医療費)	Euro	47	6115	円
その他 (日用品)	Euro	446.75	58118	円
その他 (旅費)	Euro	1093	142153	円

3. 学業面

履修科目名	種類 ^{ex.正規、聴講}	単位数	単位互換認定申請の有無	
			有	無
1 International Mentoring, Lectures, Tuesday Talks	正規	4ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 Cologne Resource	正規	1ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 Courage to rage - poster	正規	3ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 Sweets2017	正規	12ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

5 State of Motion	正規	4ECTS	<input type="checkbox"/>	有	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
6 Basic in Germany language & culture for designers	正規	1ECTS	<input type="checkbox"/>	有	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
7 French language and culture	正規	4ECTS	<input type="checkbox"/>	有	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
8 Semiology	正規	2ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
9 Narrative images	正規	3ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
10 Visual Arts	正規	2ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
11 3DS Max S1	正規	5ECTS	<input type="checkbox"/>	有	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
12 Methodology Workshop	正規	2ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
13 International Workshop	正規	3ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無
14 Design Project	正規	5ECTS	<input checked="" type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無

3-1. 授業科目の選択、登録方法

Köln International School of Design: 渡航前の事前アンケートを元に授業が決められる。受講は自由。席があれば授業の追加も可能。その場合は、掲示板の出席者表にサインする必要がある。また、受講するならば、初回は必ず出席しなければならない。L'ECOLE DE DESIGN Nantes Atlantique: コースごとにすでに授業が事前に決められている。受講は必須。オプションのコースをとることが可能。

3-2. 授業内容、方法に関して

Köln International School of Design: 学科が Integrated Design 故に分け隔てなく授業選択可能。専門は学生主体の授業展開。先生・教授は補佐的な役割。エッセンスやキーワードを与えてくれるがその先は自由制作。意見交換の場が授業内と共有スペース(Gute Stube前等)での会話から得られる。グループワークもあり、個人ワークもある。L'ECOLE DE DESIGN Nantes Atlantique: 3コースに分かれているので、それに準じたカリキュラム。専門は、先生主体の授業。情報過多。提案型授業。クライアントがいる。3 Phasesに分かれており、各Phaseでクライアントに経過をプレゼンする。(Direction, Concept, Visualization) 2,3人のグループワーク。経済的効果などを考え現実的かつ社会的提案が求められる。技術系授業は週1、2時間。

3-3. 語学力について

Köln International School of Design: 英語があまりできない自分が話そうと思える環境であった。レギュラーの学生は英語が堪能な学生が多かった。L'ECOLE DE DESIGN Nantes Atlantique: フレンチイングリッシュに慣れるまでに苦労した。。レギュラーの学生は、日常的よりはむしろ学術的英語で話す印象。グループ内はフランス語で話すこともしばしば。少しフランス語ができると尚良いかもしれない。

3-4. 図書館など学内施設について

Köln International School of Design: Gute Stubeというcafeteriaが学校内にある。Wood Workshop, Metal Workshop, Silkscreen, Laser cutting, Computer Labがあり制作には十分な設備。学生が運営している。別のキャンパスに学食(メンザ)と図書館がある。L'ECOLE DE DESIGN Nantes Atlantique: 学校内には共有スペースがある。Spray Lab, Workshopはあるが、管理官が英語をあまり話せないので交換留学生は使いづらい環境。Wifi環境は悪い。混雑時は繋がらないこともしばしば。別キャンパスに学食と図書館がある。

3-5. その他

4. 生活面

4-1. 住居について

ケルン: 日本で部屋契約を電話越しにするも音信不通となり、家なし状態でホテル泊スタート。宿泊ぎりぎりまで見つからず。ウェブサイトを通して女の院生1人とシェアハウス1ヶ月。9月からの住居探しは学生の街ケルンでは難しいとのこと。学校から徒歩10分圏内であったが共用キッチンとバスの汚さに不快。その後、一軒家の1部屋を借り、一人暮らし5ヶ月。全て備え付け。共用スペースなし。幸運にも、大家さんがとても親切。隔週に清掃日があり掃除してくれた。住宅の断熱効果が高い。 ナント: レジデントに5ヶ月。一人暮らし。学校まではバス40分だが、市街地まで徒歩10分の位置。Wifiは有線。一時期故障でWifiなし生活を1ヶ月送った。近くの学生寮は学校斡旋もあり安全で家賃も安い。夜11時にクローズする共同キッチン・部屋の小ささ・Bedbug問題が頻発する事を踏まえて辞めた。ナントにいる支援団体とともに住宅を不動産を通して契約。電気代は別。

4-2. 食生活について

ケルン: 物価は高くない。外食は高いので、基本は自炊。日本食はケルンでも買えるが、近くの日本の街と言われるデュッセルドルフに行けば、さしみなども買えるので不便はなし。日曜はスーパーが閉まる。 ナント: 物価はケルンに比べると高い。外食はコースと飲み物で15Euroは超える。のでこちらでも自炊が中心。スーパーは日曜は閉まるが、マルシェがほぼ毎日午前中に開かれている。少し高いが質はとても良い。魚介が食べられる。

4-3. インターネット環境、携帯電話について

ケルン: 携帯用のWifiポータル機を購入。プリペイドsimカードを使用。15Euroで3GB。国内のみ。学校と家のWifiで事足りる。 ナント: 携帯購入。Free会社のSimカードを契約。約20Euroで4Gなら50GB使用可能。EU圏内使用可能。

4-4. 服装について

ケルンもナントも気温はさほど日本と変わらない。ヒートテックなど日本で住む際の防寒対策で済む。夏はクーラーのない家が多いが、湿度が高くないので過ごしやすい。

4-5. 健康管理について

湿度が低いので乾燥して喉を壊すことがたまにあった。薬は全て日本から持参。水は水道水(硬水)を飲んでしたが特に体に被害はなかった。

4-6. 保険、OSSMAの利用

ドイツでは、産婦人科・歯医者に含まれている海外留学保険が必須ではあるが、なくともAOK免除は可能なケースもあり。人次第。含まれていればベスト。OSSMAの利用は幸いにもなかった。

4-7. 課外活動について

ケルン:ケルンを含むヴェストファーレン州の子どもの遊び場作りを支援している団体に連絡し、カンファレンスや会議に参加。移動式遊具や子どもに対する考え方の違いや共通点を学んだ。

4-8. 学外のコミュニティとの交流について

ナント:「なんとなくナント」というナント在住の日本人留学生支援ボランティア団体。団体の会員ほとんどが日本語を流暢に話せるフランス人であり大変心強かった。住宅や在留許可書、交通機関、Wifiの契約・解約の手続きだけでなく、地元の情報や日本語を使える交流場となり、とてもお世話になった。設備なし(キッチン用品など)であっても、団体に寄付されたキッチン用品・掃除用具・寝具をはじめとして借りることができる。ドイツでは生活ライフラインを自分で築いたため、この支援にかなり有り難みを感じた。連絡するなら渡航前に。

4-9. 日本から持参してよかったもの

・包丁。備え付けのものは切れ味が悪かったため。・サランラップ。これも同じく切れ味が悪かったため。・薬。

4-10. 日本から持参したが不要だったもの

日本食。向こうで買えます。粉末系が特に不要。

4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

良い意味でも悪い意味でも他人に対して無関心。(ドイツ・フランス)自己主張は積極的にする(ドイツ人)手のひらを広げて手を上げないこと、1の指であげる(ドイツ)拍手代わりに机をコツコツ叩く(ドイツ)挨拶はハグ(ドイツ人)主張は遠回しに言うも積極的(フランス人)他人への過剰な気遣いが無い。(フランス人)英語を苦手としている。(フランス人)挨拶はビズ。(フランス人)

4-12. 余暇の過ごし方

旅行

【ドイツ/ミュンヘン(観光)】2016年11月(2日間)、約3万。
 【ドイツ/ハンブルグ(観光)】2016年1月(2日間)、約3万。
 【ドイツ/ベルリン(観光)】2016年11月(2日間)、約3万。
 【フランス/アルザス地方(観光)】2017年3月(3日間)、約5万。
 【フランス/パリ(観光)】2017年3月(3日間)、約3万。
 【フランス/バンヌ(観光)】2017年3月(日帰り)、約1万。
 【フランス/サン・マロ(観光)】2017年5月(日帰り)、約1万。
 【フランス/ラ・ロシェル(観光)】2017年5月(日帰り)、約8000円。
 【ドイツ/ヴァイル・アム・ライン(観光)】2017年5月(2日間)、約2万。
 【フランス/パリ・ルーアン(観光)】2017年6月(3日間)、約2万。
 【イタリア/ローマ・フィレンツェ・ピサ・ベネチア(観光)】2017年6-7月(10日間)、約14万。

その他 * 気分転換やストレス発散法など。

芝生に寝そべる。友達と遊ぶ。友達と通話する。ランニングする。テレビを見て笑う。歌う。

5. その他

5-1. 留学先大学について

Köln International School of Design: Integrated Design学部のキャンパスはケルン市街地からトラムで数十分南に位置する。TH Kölnの他学部は別のキャンパス。ほとんどのKISDの学生はインターンなどの社会経験があるそう。キャンパスは常時オープン(祝日等は除く)。意見をはっきり言い合える学生とその環境がある。対面する時期は遅いが、KISD内でバディが付く。

L'ECOLE DE DESIGN Nantes Atlantique: 学部キャンパスは市街地からバスで30分乗った北ナントに位置する。交換留学生在主に使用するキャンパスはその停留所付近に3つ。土日祝日は閉鎖。キャンパスの周りに羊が放牧されている。3コース(Graphic, Product, Interior)に分かれており、各コース授業は全て英語。だが学生はフランス語を使用する場面も多い。学部2年のフランス学生とほぼ全授業の受講を共にする。到着前に交換留学生一人に対して一人のバディが付く。

5-2. 留学希望者へのアドバイス

なんとかなる: 自分にとっては土地も人も知らない未開の土地であっても、英語ではない第三言語を話す土地であっても、策は探せばあります。「なんとかなる」という意味はやらなければいけないことをしない上ではなく、塾考した上で最後は「なんとかなる」という意味です。留学前・期間中、どんなに不安になっても、最後はなんとかなります。割り切りも肝心: 積極的姿勢のもとで過ごすことは留学において大切なことですが、その中で文化や人柄などの壁に当たり否定的な姿勢をとってしまう時もあると思います。吐き出すときは吐き出し、それを割り切る姿勢に切り替えることが必要だと感じました。気にしすぎないことです。

5-3. 留学を終えて

一旦日本でのルーティン生活を脱し、デザイン領域内においても他分野においても、物事に対する視点が広がり、また興味の幅も大きく広がったように思います。当たり前が当たり前でなくなることもよく起こりました。想像を超える出来事もよく起きました。そして、海外の学生友達、地元の学生、在住日本人の方、などなど様々なバックグラウンドの人と交流することができました。帰国し振り返ると瞬間に時が過ぎた感覚ですが、一日一日を思い返すと長い留學生活だと感じます。それだけ充実した日々を送ることができたのだと確信しています。帰国した今は、日本人として、この経験を次に活かせるよう力を尽くしていこうと思っている次第です。

お疲れ様でした